

あけまして おめでとらございます



登校班の班長をがんばります

外山菜々美さん



委員会の仕事をがんばりたい

川野悠人くん



算数の計算をがんばります

田中有沙さん



英語をいっぱい覚えてたい

吉荒貴之くん



委員会と算数と国語をがんばりたい

笠原夏菜さん



今年は六年生！がんばるぞ

田中敦朗くん

今年は僕たち、私たちの年。がんばるぞ！

CONTENTS (目次)

年頭のあいさつ	2・3
介護予防事業の取り組み	4・5
フォト・ピックス	8・9
お知らせ	10・11
与板この人	14
生涯学習コーナー	15
くらしのカレンダー	16

広報 よいた

2002. 1月号 No.427

●与板町版画クラブ●

古代文字と母子



碓氷金三郎(横町)

MY HOBBY

●与板町写真クラブ●



コスモス
秋桜可憐

秋も終わりだというのに季節はずれのコスモスが風に揺られてひっそりと咲いていた。何げない風景だが、バックの月との対比が美しい。

酒井好信(泉丁)

広報クイズ

さあ！あなたもチャレンジ

次の問題の答えをはがきに書いてお送りください。抽選で5名の方に図書券を差し上げます。

- 〈問題1〉12月16日に行なわれた町体・青少年ホーム大清掃。隅々までピカピカに磨いてくださった参加者の数は総勢〇〇〇人？
- 〈問題2〉女性ドライバー講習会で話し合われた交通安全の3つのルールの基本は1止まる、2確認、3つ目は何だったでしょう？
- 〈問題3〉今年も大勢の参加者で盛り上がった町内対抗スポーツ大会。見事3連覇で総合優勝した町内はどこだったでしょう？

応募方法：はがきに答えと住所(町内名で可)、氏名、年齢をご記入の上、次の宛先へお送りください。なお、広報へのご意見、ご要望なども書き添えていただければ幸いです。

応募先：〒940-2492(役場専用)
与板町役場 総務課「広報クイズ」係
締め切り：1月25日(当日消印有効)

桐山瑛夢くん
《江西三丁目》

父 淳 さん
母 真理子



こんにちは瑛夢です。
14日で1才になります！
はずかしがり屋な僕だけど
見かけたら声をかけてねー
今年も、いっぱい遊ぶぞ〜！

編集後記

あけましておめでとうござります。皆さんはどんなお正月を過ごされましたでしょうか？お正月といえば思い浮かぶのはお餅。今では、1年中お餅を食べることができるようになりましたが、やはりお餅はお正月という印象があります。▼子どもたちにとって楽しみなことは、やっぱりお年玉でしょうか？この「お年玉」もその昔は、正月に神様に捧げたお餅を各自に分け与えたという慣わしから、現在にいたっているようです。お年玉の使い道をどうしようか、うきうきしている子どもたちもたくさんいるのではないのでしょうか？▼子どもといえば、先般の新聞に新潟っ子が調査対象年齢で、全国で一番身長が高いという記事が出ていました。三十年前の世代よりも伸びる時期が2〜3年進んでいるみたいです。何はともあれ、子どもたちには伸び伸びと育ってほしいものです。今年も広報よいたをよろしく願います。

(広報担当) 石黒

新春のお慶びを申し上げます

2002年 年頭のごあいさつ



与板町長 山崎 忠 彌

新年あけましておめでとうございます。町民の皆様は謹んで新春のお慶びを申し上げます。皆様にとりまして今年一年が幸多く、さらなる飛躍の年となりますよう心よりお祈り申し上げます。昨年の8月には町民の皆様から力強いご支援を賜り町長職に就任させていただきました。日頃から町政全般に対するご理解とご支援を賜っておりますことに衷心より感謝申し上げます。平成14年を迎え、新たな責任の重さと果たすべき使命の大きさを痛感いたしております。

さて、昨年は長引く不況が続く、大型企業が相次いで倒産し、また、度重なる凶悪事件や全世界を震撼させた国際テロ事件等が起こり、国民生活に暗い影を落とした年でありましたが、年末には全国民が待望のロイヤルベビー、皇孫ご誕生という喜ばしいニュースがあり、明るく暖かい話題が人々の心を和ませてくれました。財政再建を優先する2002年の政府予算は政策的経費である一般歳出が減少となり、国債発行を抑えながら公共事業費の削減や医療制度改革など効率化を重視し、緊縮型となっています。しかしながら、景気後退による大幅な収税減により国と地方の長期国債残高は増加する見通しで、地方財政計画は前年度費1・9%減となり、初のマイナスになる状況であります。

当町におきましても、地方交付税制度の見直しや景気悪化による税収動向などにより、依然として厳しい財政状況が続くと予想されます。昨年においては住みよくやさしい町づくりの実現に向けて、障害者交流センターの建設やバリアフリーまちづくり事業として採択を受けた県道与板一北野線の歩道事業、道路改良・舗装工事、各種教育施設の改修等をさせていただきました。本格的な少子・高齢化社会を迎え、福祉と生活環境の整備を行なうとともにバランスシートの導入により健全かつ明朗な財政運営を図りながら、快適な生活環境の実現に向けて今後とも努力をして参りたいと考えております。

また、最重要課題であります市町村合併につきましては、昨年11会場において説明懇談会を開催させていただきました。町民の皆様から賜りましたご意見、ご提案を十分に検討させていただき、近隣町村の状況も踏まえながら、2月以降に全町民の皆様への意向調査をさせていただく予定であります。

地方分権に対応するための財政基盤の確立をいたしながら、江西地区の土地開発や生涯学習センターの建設等重点施策を進め、町民の皆様参加による町政と豊かな自然や歴史・文化を活用し、特色を生かした町づくりを進める所存でございます。これからも一層のご支援とご協力をお願い申し上げますとともに、皆様のご発展とご健勝をお祈り申し上げ、年頭のご挨拶といたします。



与板町議会議長 米山 光 男

新年、あけましておめでとうございます。町民の皆様には新春をお健やかに迎えのこと心からお慶び申し上げますとともに、議会を代表いたしましてご挨拶申し上げます。

昨年は記念すべき21世紀の幕開けとして迎えたわけですが、米国同時多発テロ事件・狂牛病問題等、暗い事件が続く中、皇太子妃雅子様に新宮様誕生という私達に希望を与えてくれるビッグニュースが、年末に飛び込んできたわけでございます。さて、我が国の経済は、バブル崩壊以来依然として、景気回復の兆しが見えず、企業の倒産・完全失業率の増加等依然として、低迷している状況が続いております。このような状況の中で、地方自治体も税収の減少・地方債残高の高負担など依然として厳しい状況が続いております。

また、地方分権一括法の施行によって、地方自治体も大きな転換期を迎えました。従来の中央集権的、あるいは追従的な考えを一掃し、自らの地域社会の在り方は自らが決めるという自立性が強く求められる時代になりました。昨年1月に県内の合併パターンが公表され、当与板町は(三島町・出雲崎町・和島村)の4力町村での合併案が示されました。町当局も昨年11月から町民の皆様のご意見を伺いたく、11会場で町内説明会を実施され、今後、意向調査を2月に実施するとの予定であります。

議会といたしましても、9月定例議会で、合併問題特別委員会を設置し、更に、全体を3分科会に分け、合併のパターン、メリット・デメリット等調査研究を重ねているところでございます。いすれにいたしましても、当町にとっても重要な問題でございますので、住民合意のもとに進めていかなければならないものと考えております。少子高齢化社会が進む中、福祉施策の一層の充実、江西地区の開発など多くの重要課題が山積みしております。

町民の皆様の負託にこたえるため、私共、議員一同は議会の機能を高め、より一層開かれた議会を目指し、邁進する所存でございます。ご支援、ご協力を心からお願ひ申し上げますとともに、皆様のご健勝をお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

今年 は 午 年

人と馬との長いつきあい

「馬には乗ってみる、人には添うてみる」「馬の背をかける」「生馬の目を抜く」……。馬に関する慣用語や諺は数知れませんが、馬がいかに人と深くかわってきたかがうかがわれます。

馬が最初に家畜化されたのは今から五千年ほど前の中央アジアのこと。以来、人や荷を運んだり、物をひっぱったり、耕を助けたり、戦場で働いたり、さまざまな場面で大きな役割を果たしてきました。その間や地域に大昔からいる馬を「本来馬」と呼びますが、日本では現在、北海道、長野、宮崎、沖縄などに計八種類がいます。これらの馬の祖先が、いつごろ、どういったルートで日本列島に渡ってきたのかは、まだはっきりとわかっていません。しかし、縄文弥生時代には、役割ははっきりしないながら、馬がすでに家畜のように利用されていたようです。

馬と聞くと真っ先に競馬を連想される方も多いと思います。馬同士を走り競わせる行事は、走馬、競馬などといって、奈良時代から行われていました。特に端午の節句(五月五日)の競

馬は恒例で、ときの天皇が臨観したとの記録が残っています。現代では、競馬といえばサラブレッド。より速く走るようになると、品種改良を重ねてつくりあげられた馬です。広い胸幅、よく発達した後軀、四百キ口を越す体を支える細い脚。たてがみをなびかせて走る姿は、「走る芸術品」といわれるだけあって、ほればれとする美しさです。

馬は、人間の願いごとにも関係があります。そう、絵馬です。その昔、神に祈願してかなえられたとき、神馬とするように馬を献納しました。しかし、貧しい民は馬を納めることができないので、代わりに馬の絵を描いたり、馬の形に作った木片を献じたりしました。それが絵馬の始まりだといわれています。

午年の今年もまた、神社にはたくさん絵馬が献納されることとしましょう。一年を健康に、無事に過ごせますように、そして世界に平和が訪れますようにと、心から願わずにいられません。



元気で長生きがなによりです

介護予防事業の取り組み

元気で長生きするのはみんなの願いです。そのためには
 いろんなことが必要でしょうか。与板町では、個人が自分や
 家族の生活を見直し、また地域での支え合いにより、生活
 支援や介護が必要な状態にならないための介護予防事業を
 町民の皆さんと一緒に進めたいと考えております。

町の現状を知るために……

【高齢者実態調査】

介護予防事業を進めていくにはまずその実態を知る必要があるということで、平成十二年の十一月に六十五歳以上の方全員を対象に東京都老人総合研究所の協力を得て、実態調査を実施いたしました。

【高齢者実態調査報告会】

個人ごとの調査の結果報告や町の高齢者の現状について、昨年の五月三十一日から六月二日の三日間十八会場場で結果報告会を開催いたしました。

また、一般の方を対象に六月一日の夜、「介護予防を考える



介護予防事業を進めるために……

【介護予防を考える会の発足】

介護予防事業をどう進めていったらよいかを、町の担当者だけでなく町民の皆さんや社会福祉協議会、在宅介護支援センター、保健所等と一緒に考えていくために昨年三月から介護予防を考える会が発足いたしました。

つどい」を開催し、六十二人の方が参加されました。

Vol.1 介護予防を考える講座

町民の皆さんと一緒に介護予防を考えるために、九月から十月にかけて三回シリーズで講座を開催し、三十七名の方から参加いただきました。

1回目 介護予防を考える会のメンバーがシナリオを考えて演じた、少し痴呆の始まった老人とその仲間たちのふれあいを描いた寸劇を見た後、身近なお年寄りについての話し合い。

2回目 三島町、山古志村で地域の方が中心となって取り組んでいる高齢者の「寄り合いの場」をグループに分かれて見学。高齢者の生き生きとした姿に圧倒されました。

3回目 お互いに見学の報告をし、介護予防について今できることや今後の活動についての話し合い。



Vol.2 転倒予防教室

高齢者の寝たきりの原因として転倒による機能低下があげられます。転ばないための生活作りを目指して十月から十二月の八回シリーズで転倒予防教室を開催いたしました。筋力アップやバランス能力の向上を図るため、インストラクターの指導による運動、生活改善、環境整備等の学習をし、参加者の皆さんは家庭でも体操を継続され、教室が終わる頃は今まで以上に体力に自信が持った方が多かったです。



こんな事業に取り組んでいます

Vol.4 地域の茶の間

地域で気軽に立ち寄って多くの人とふれあう場所づくりを、ボランティアさんの協力を得て蔵小路地区等で進めています。

今後こうした場所を各地域で増やしていきたいと思っておりますので、皆さんのご協力をお願いします。

Vol.5 講演会の開催

「高齢期の健康づくりは足腰と頭から」寝たきりや痴呆にならないためには足腰と頭を鍛えることが大切だといわれています。

東京都老人総合研究所の医学博士藤原佳典先生より、地域で取り組む転倒予防と痴呆対策について十月二十五日に講演をしていただき、三十四名の方が参加されました。

「高齢期の食生活の実像」元気で長生きするためには食事も大切な要因です。東京都老人総合研究所管理栄養士熊谷修先生より、元気で長生きを実現させる高齢期の食生活について、最新情報を踏まえ、十一月十五日に講演をしていただき、三十二名の方が参加されました。



Vol.3 物忘れ早期発見・早期対応事業

高齢者実態調査の結果、認知機能(物忘れ)で低下が見られた方を対象に、町及び東京都老人総合研究所が十一月から十二月にかけて二次調査及び結果説明のための訪問を実施いたしました。これは痴呆に進む恐れのある方を早期に発見し、必要により精密な検査をし、治療につなげたり、早期に適切な対応を図るための事業です。



少子・高齢化社会を迎えている現在、だれもが安心して過ごせる環境づくりが求められています。生きがいを見つけ、楽しい生活をしていくには、まず健康でいることが大切です。自分でもできる健康づくりや介護予防を考え、ご家族で、そして地

域でできることを見つめ直してみたいかがでしょうか。



平成13年度 共同募金 実績報告

昨年10月から3ヶ月間にわたり実施いたしました共同募金運動には、町民の皆様をはじめ法人各企業・学校等の方々からあたたかいご理解とご協力をいただき、目標額を上回る多くの募金が寄せられました。心から厚く御礼申し上げます。

赤い羽根共同募金

町内個別募金	1,521,250円
法人募金	324,000円
学校募金	64,184円
職域募金	70,100円
与板町民生委員児童委員様	16,000円
窓口募金	3,864円

この共同募金は、県内の福祉施設の整備、民間福祉団体の活動費や町社会福祉協議会に配分され、平成14年度の事業費に活用されます。



用されます。

歳末たすけあい募金

町内個別募金	978,700円
与板日曜学校	9,954円

この歳末募金は、与板町の寝たきり老人・心身障害者・施設入所者等263名の方々へ歳末見舞金としてお贈りさせていただきました。

平成14年度与板保育園の入園申し込みについて

入園資格

与板町に住所を有し、なおかつ家庭において保育が困難な状態にある、生後6ヶ月から小学校入学前の乳幼児（未就学児は全て対象になります。）

定員 120名（産休育休明け入所児のため拡大可能）

申し込み受付日時

1月17日（休）

午前9時30分～午後4時

場所

与板町役場2階 第3会議室

申し込み方法

役場福祉課または与板保育園に申し込み用紙がありますので、必要事項を記入のうえ、当日ご持参ください。

なお、サラリーマンの方は、平成13年分の源泉徴収票を添付してください。（児童の父母分）※当日おいでになれない方は、



役場福祉課へ1月24日（休）までに提出してください。

保育料について

与板町保育料徴収規則により決定します。

なお、徴収金額表については、申し込み受付の際、ご説明いたします。

延長保育について

仕事や家庭の都合で長時間保育を希望される方については、月曜日から土曜日の午前7時15分から午後7時まで行います。その他

次の町内の方は、園児バスで送迎しますので、ご利用ください。

植原、山沢、倉谷、城山一丁目、江西二丁目、江西三丁目、江西四丁目、原、下与板、本与板、馬越、岩方、中田、南中、吉津、広野、高都

ご不明な点がありましたら、役場福祉課福祉係または与板保育園 ☎ 72-33123 へお問い合わせください。

与板の子供たちを語る

与板の子供たちの教育について語り、町の教育関係者の連携を深めるための「与板町学校教育協議会秋季研修会」が、去る十一月十三日に、与板保育園・与板中学校を会場に行われました。

保育園、幼稚園、小中学校の職員やPTAの役員、チャレンジ21推進委員などが一堂に会し、保育参観、授業参観の後、五つの分散会に分かれて、熱心な話し合いがもたれました。当日話し合われた内容を、各分散会ごとに紹介します。

第一分散会【学習のこと】

◆文章を読みとる力

活字を読む機会が減ってきている。音声や人からの説明に頼り、わかるまで自分で「読む」という経験が少なくなっている。日常の生活の中に、読む必要性や読むことの大切さを感じる事が少なくなってきたからではないか。

◆考える力

好奇心旺盛であり、

素直に感動

する素晴らしい

しさがある。

これからは、

興味を持つ

たことを追

求し続ける

力を育てて

いくことも

必要である。

◆話す力

自分のこ



でもらうために一生懸命に話す経験が少ない。周りの大人が親切過ぎて、言葉が足りなくても理解してあげようとしていることが多い。

第二分散会【地域や家庭のこと】

* 学校週五日制にかかわって

◆土日の過ごし方

中学校では、部活動の見直しを行い、地域に返したり、個々の能力を発揮する場を増やしていきたいと考えている。親が休みでない家庭も多く、施設や制度面で地域の受け皿がほしい。

◆家庭・地域・学校の連携

子供たちの生姿を見せる場があるとみんなと与板の子供を考えられる。一緒に育てているという気持ちをもつために、幼稚園では、園を開放し、親から入ってきてもらっている。

◎自分から興味をもっていることを追求したり、楽しんだりできる子供を育てていくには、大人が週五日制をプラス思考で考えなければならぬ。

い。子供たちが試行錯誤する姿を大切にし、何かを強制するのではなくチャンスを与えていく環境づくりをしていきたい。

第三分散会

【生活のこと（幼児期～児童期前半）】

◆集団行動

保育園や幼稚園では、保育者の声かけで活動を区切っている。集団を意識させ、子供自身に望ましい行動を考える時間をつくって集中させる。集中できる状況を作ってから新しい行動に移っている。小学校ではチャイムで行動、時間で区切っている。あまり口を出さず、出来るだけ見守りながら少しずつ身に付けてほしいと思っている。

◆個性

どの程度個性を尊重するか。のびのびしていることと自分勝手は違うが捉えがあいまいになっている。人に迷惑をかけることはいけないことを教えていくには、家庭と学校の両方で話をしていく。子供にすべきこと、してはいけないことはきちんと伝え、教え導いていく必要がある。

◎家庭と学校が日々の信頼関係を結び、みんなで考え、みんなで語り合って悩みを共有する。子供たちは成長するに当たって押せば押すほど退いてしまう場合もある。なかなか言えなくなってしまうようなことでも、みんなで語り合い、半歩前に行くようにしたらどうだろうか。

第四分散会

【生活のこと（児童期後半～思春期）】

◆あいさつ

あいさつが良くできない子は悪気があってあいさつをしないのではなく、はにかみや照れがあると思う。子供の気持ちがあいさつにできる。例えば、家庭であいさつが良くできないときは、学校に行きたくないというサインのときもあると考えられ

第五分散会【体や健康のこと】

◆食生活・肥満・運動不足

朝食を取らずに、登園、登校する子供がいる。就寝時間が遅く、朝、起きられないというのが原因の一つである。家庭での食事が子供が好きなものに偏ったり、すぐにおやつがあつて間食をしまつという状況が肥満へつながりやすい。

◆アレルギー

症状を訴える子供は増えている。「上手につきあう」ためには、子供との会話の中で、対処の仕方を細かく話しておくこと、自分の身体について子供自身がよく知ることが大切である。◎子供には子供の生活リズムがあるので、それが身に付くようにしていきたい。食生活を改善するためには、親子で意識改革をしていく必要がある。T・T指導を通して、保護者と子供の両方に考えてもらったり、予防力を入れていく指導を行ったりしている。



やさしさの贈り物 歳末慰問

町社会福祉協議会では、皆様からお寄せいただいた歳末募金をもとに歳末慰問を12月14日に行いました。

近隣の福祉施設に入所しておられる方々一人一人に、「良いお年をお迎えください。」と、民生児童委員さんから渡していただき、大変喜んでいただきました。

皆様からのあたたかいご協力ありがとうございました。

「いきいきクラブ交通安全コンクール」無事故達成!

「いきいきクラブ交通安全コンクール」は、高齢者が10名で1チームをつくり、参加者同士で相互に交通安全の高揚を図りながら一定期間交通事故無事故にチャレンジするコンクールです。

与板町は、「黒川福寿会チーム」と「岩越チョウメイクラブチーム」の2チームが9月1日～11月30日の3ヵ月間チャレンジし、全員が無事故を達成されました。

これからも互いに声をかけあって、交通安全にこころがけたいとのことでした。



町体・ホーム年末大清掃

12月16日に1年間利用した施設に感謝をこめて、日ごろ町民体育館と勤労青少年ホームを利用されている文化スポーツ団体や中学生など総勢230名の方々が集まりました。

当日集まった方々は窓ガラスふきや床磨き、すず払いや障子の張替えなど一生懸命に1年間の汚れを落とすことができました。

雪の降る寒い中、大勢の参加をいただき大変ありがとうございました。



女性ドライバー講習会開催

12月1日、ふれあい交流センターを会場に女性ドライバー講習会が開催されました。

交通安全ビデオCDを使用し、実際の場面を想定しながら、危険箇所の予測や交通事故防止について、与板警察署の交通指導係長さんから講習を受けた後、女性ドライバーとしての日頃の疑問や質問について座談会のなかで話し合いました。

交通安全の「3つのルールの基本」は

- 1 止まる (一時停止の場所などしっかり止まる)
 - 2 確認 (左右をよく確認する)
 - 3 ゆずる (ゆとりと思いやりのある運転)
- がポイントとのことでした。

馬場丁3連覇!

平成13年度の町内対抗スポーツ大会全4種目が終了し、12月14日町民体育館において年間表彰及び反省会が開催されました。

昨年は人気種目であるソフトボールが中止となり少し寂しい気もしましたが各町内のスポーツ担当者から、今年度の反省や今後の要望等の意見が出されました。

その中で馬場丁が総合優勝し見事3連覇を果たしました。大会運営にあたりご協力いただいた役員の方々に厚くお礼申し上げます。

《年間表彰》 総合優勝 馬場丁
総合2位 安永・横町



楽し、嬉しのクリスマス発表会

12月15日、与板幼稚園でクリスマス発表会が行なわれました。会場のおひさまホールはお父さんやお母さんなどたくさんの観客でいっぱいになりました。

園児たちは色とりどりの衣装を身につけ、さっそうとステージに登場。発表会のために一生懸命練習してきた劇や踊りを披露すると、観客席からたくさんの声援と大きな拍手がわきおこりました。発表のトリは父母の会の役員さんたちによる演劇「桃太郎」。お母さんたちの名演技に園児たちも大喜びでした。クリスマスの主役はやっぱりサンタクロース。みんなニコニコ顔でサンタさんからのプレゼントをもらって、楽しい発表会の幕が降りました。



せーのっ、できたあー!

与板町子ども会では、12月8日(土) L. C. Y(勤労青少年ホーム)調理室で、一足早いクリスマスケーキ作りに挑戦しました。

19人が参加し、4班にわかれてスポンジ作りからはじめました。

スポンジ作りでは、どの班も美味しくそこに焼きあがりました。ところが、最後のデコレーション作業になると、プロ顔負けの出来栄もあれば、豪快に生クリームをお城のように盛り付けるなど、班によって様々な型が出来上がりました。

最後はみんなで試食タイム。自分たちで作ったものは、やっぱり美味しかったですね。



お知らせ

Information

与板町役場
☎ 72-3100
FAX 72-3341

ご寄付のお礼

社会福祉事業に役立ててくださると、ご寄付をいただきました。大変ありがとうございます。ごさいまし。

- ・金 100,000円
柿倉秋俗 様 (船戸)
- ・金 100,000円
匿名 様

住宅の新築やとりこわしをされた方へ

土地が住宅の敷地として使用されているか、それ以外であるかにより、固定資産税の課税の基礎となる課税標準額の計算が異なります。

平成13年1月2日から平成14年1月1日の間に、所有されている土地に住宅等を建築され、非住宅用地から住宅用地に変更された場合、または、家屋のとりこわし等により住宅用地から非住宅用地に変更された場合は、1月末日までに申告が必要です。ご不明な点は、役場町民課税務係までお問い合わせください。

償却資産の申告は

お早めに

会社や個人で工場や商店、または、農業などを経営している方が、その事業のために用いることができる機械・器具・備品等の有形固定資産を償却資産といえます。(事業用資産の中で取得価格20万円未満または、耐用年数1年未満の償却資産は、申告の必要はありません。)

このような事業用資産をお持ちの方は、毎年1月1日現在の資産所有状況を1月末日までに役場町民課税務係へ申告してくださるようお願いいたします。

農業チャレンジ研修会を開催します

「農業にチャレンジしたい」が何からやればいいのか、「農業に就いたが仲間が欲しい」というようないろいろな相談など、農業に関する個別相談会を開催します。お気軽にご参加ください。

日時 平成14年1月20日(日)

午前10時から午後3時
会場 長岡市 パストラル長岡
☎ 3511305
お問い合わせ先
三古農業改良普及センター
担当 石山まで
☎ 3513982

畜産物加工体験会

ご案内

新潟県産の豚肉や牛乳を使ってソーセージやバターを手作りしてみませんか。加工の作業を実際に行っていたいただき、出来上がったものはお持ち帰りいただけます。

日時 2月13日(日)

午前9時30分～午後3時30分
会場
長岡市ふるさと体験農業センター
(長岡市栖吉町3670)
☎ 3515360

定員 30人
参加費 無料
申込み方法
はがきに住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、1月31日(日)までに中越農政事務所畜産課
(〒940-00865 長岡市四郎丸町173-12)にお申込みください。

問い合わせ先
中越農政事務所畜産課
☎ 3812556

三条テクノスクール
短期課程2月入校生募集
☎ 3511305

三条テクノスクールでは、就職訓練を受けて再就職を希望する方を対象に短期課程の生徒を次のとおり募集します。

募集科目
ワープロ科
パソコンでワードの基本的な操作方法を学びます。

期間
2月14日～3月15日まで

定員 20名

場所
長岡情報ビジネス専門学校
募集締切
1月17日(申込書必着)

※募集案内は三条テクノスクール並びに三条・長岡のハローワークにあります。

問い合わせ先
県立三条テクノスクール
開発援助課
☎ 025613818520
ホームページアドレス
<http://www.techno.ac.jp/sa>

長岡圏域ITまつりを開催します

ITを使っていろいろな体験ができる「ITまつり」を開催します。ぜひこの機会に「見て、さわって、使って、創って」楽しんでみませんか。

期日
2月9日(土)～10日(日)
会場
ハイブ長岡2階 特別会議室

内容
・ホームページコンテスト
・お絵かき
・CGコンテスト
・ミニ講演会
・無料インターネットセミナー
・最新のIT関連機器の展示
・13市町村の紹介コーナーなど
問い合わせ先
長岡圏域ITまつり実行委員会事務局
長岡地域広域行政組合
☎ 3716067
ホームページアドレス
<http://www.kouki.nagaoka.niigata.jp>

町民税(第4期) 国民健康保険税 (10期1月分)

1月31日です

納期限は……
*納税は、便利な口座振替をお勧めします。手続きは役場町民課または、町内の金融機関でお願いします。

注意報・警報発表区域が変わります

現在、新潟地方気象台では上・中・下越・佐渡の4区分で注意報・警報の発表、解除を行なっています。より効果的な防災活動に役立てていただくため、区域の細分化を行ないます。

広域市町村圏を基本に、上・中・下越を13の地域に細分し、佐渡については今までどおり一つの区分で発表します。区域を細分化することにより、局地性の強い現象や時間を追って警戒を要する区域が変化するように現象、また、冬季の大雪のように山沿い地域に限られる現象などに対して有効でわかりやすくお知らせすることができると期待されています。

お問い合わせ先
新潟地方気象台予報課
☎ 025124411705
FAX 025124513559

佐渡

下越

新潟地域

新発田地域

五泉地域

三条地域

長岡地域

柏崎地域

小出地域

中越

六日町地域

上越

糸魚川地域

新井頸南地域

十日町地域

平成13年度「税に関する標語」 入選作品(与板町関係)

【長岡税務署長賞】(優秀) ありがとう あなたの税が

与板中学校二年 今ここに

小林紗百合さん(江西二丁目)

【長岡地区租税教育推進協議会長賞】(優秀) 学校も 教科書だって

税金です

与板中学校二年 山田 麻代さん(榎 原)

【長岡税務署長賞】(佳作) 築こうよ みんなのくらし

税金で

与板中学校三年 田中 将浩くん(堂前中島町)

【長岡税務署管内税務団体連絡協議会長賞】(佳作) 税金を 正しく納めて

国づくり

与板中学校三年 吉荒 健太くん(稲荷町)

【長岡地区租税教育推進協議会長賞】(佳作) 税金を 納めて安心

みんなのくらし

与板中学校一年 荒木 未華さん(若 方)

あなたの税 今もどこかで

生きています

与板中学校三年 小柳 悠さん(柳之町)

感電災害にご注意を!

冬季に風雪、樹木破損や落雷により電線が断線したり、屋根の雪降りで電線に接近・接触する恐れがある場合は、東北電力長岡営業所へご連絡ください。むやみに電線に触れたりすると感電する危険がありますので、絶対に電線には触れないようお願いいたします。

問い合わせ先
東北電力長岡営業所
☎ 3511860



長岡地区合同就職面接会を開催します

平成14年3月新規卒予定者及び一般求職者を対象とした就職面接会を次のとおり開催します。

日時 2月14日(日)

午後1時30分から午後4時

場所
ハイブ長岡

「女性に対する暴力」集中電話相談

夫、恋人など親密な関係にある男性から女性に対する暴力をドメスティック・バイオレンス（DV）といいます。暴力とは、殴る、蹴るなど身体的な暴力だけではありません。

口汚くののしる、何を言っても無視する、望まない性行為を強要する、生活費を渡さない、交遊関係や行動を監視し制限する、これらはすべて暴力なのです。



ドメスティック・バイオレンスは犯罪です！

「このくらいはよくあること」「私が我慢すればいい」とあきらめたり、ひとりで悩まないで、まず相談してみませんか。

弁護士及び相談員が対応します。秘密は厳守します。



■日時 1月18日（金）
19日（土）
両日とも、10時～15時

■相談電話
☎ 025-283-6523
(なお、この電話番号は上記日時以外に通じません)

問い合わせ先

〒950-0994 新潟市上所2-2-2
新潟ユニゾンプラザ2階 財団法人新潟県女性財団
☎ 025-285-6610 (相談先ではありません)



免除期間を納めるには？

Q 私は、二十三歳の会社員です。大学在学中は、国民年金保険料の免除を受けていました。両親に卒業したら自分の収入で納めるようにいわれましたが、どうやって納めればいいのかですか？

A 国民年金の保険料を免除された期間は、将来、老齢基礎年金を受給する際、少ない金額で計算されることになります。そこで、より満額に近い老齢基礎年金を受給するために、御両親が勧められた免除期間の保険料を納付する「追納制度」があり、十年以内であれば、いつでも納めることができます。納める方法としては、保険料免除期間を一括して納める方法と、分割で納める方法があり、ひと月単位まで分割することができます。追納額は、免除を受けた

平成14年4月から申請免除制度が変わります

その1 半額免除制度がスタート！

平成14年4月から被保険者の負担能力の状況に配慮し、より一層保険料を納付しやすくするように半額免除制度が導入されます。半額免除期間は、資格期間として計算されますが老齢基礎年金を計算するとき、納めた場合の3分の2の額で計算されます。

※保険料の半額免除を認められた期間に納付がないときは、未納期間となります。

その2 前年の所得に基づいて免除されます

現在の免除制度は、所得の少ない方や保険料納付が困難な特別の理由のある方が対象となっています。平成14年4月からは、原則として前年の所得に基づき判定されることとなります。

全額・半額免除の所得の基準は

本人、配偶者、本人の属する世帯の世帯主のいずれもがそれぞれの場合のいずれかに該当していることが必要です。

全額免除の場合

①前年の合計所得金額が次の額以下のとき
(控除対象配偶者及び扶養親族の数 + 1) × 35万円 + 19万円
* 控除対象配偶者及び扶養親族の数がある場合に加算

②障害者または寡婦の人で、前年の所得が125万円以下のとき

半額免除の場合

①前年の合計所得金額が次の額以下のとき
所得控除額の合計 + 基礎控除(38万円) + 課税所得(30万円)

②障害者または寡婦の人で、前年の所得が125万円以下のとき

当時の保険料に加算額を加えた額です。追納を希望する場合は、住所地を管轄する社会保険事務所または、市町村の国民年金担当窓口へ申し出て下さい。なお、追納をするときは、免除を受けた期間の古い方から順番に納めていただきますが、平成十二年度から学生納付特

例制度が創設され、学生納付特例期間がある時は、その期間を優先して納めることになっています。あなたの場合は、学生納付特例期間、免除期間の両方の期間があると思われるので、学生納付特例期間から追納していただくこととなります。



べいごま

「お正月には風あけて、こまをまわして遊びましょう」は、明治時代の唱歌「お正月」東くめ作詞・滝廉太郎作曲の1節。こま(独楽)は鉄製の心棒をさした逆円錐形の木製玩具で、巻いた紐で回転させます。大きな独楽を回すのは、男の子が楽しむ正月の遊びでした。独楽はコマツブリの略で、ツブリは円いものを意味するツブリと同系の語です。コマは高麗(古代朝鮮の国名)から渡来したためとされています。「独楽」と書くのは「ひとり楽しむ」という意味の漢語を当てたものでした。

「べいごま」は「ばいごま」が変化した言葉。江戸時代前期から、巻き貝の一種「バイ(貝・海螺)」の殻を切り、重くするために鉛を詰めた独楽が作られました。鉛のほかに蠟を入れることも行われています。たらいや空き箱の上に、こまを敷いてへこみをつくり、紐を巻いて回す「べいごま」は、強くぶつけ合って優劣を競う遊び。のちには、貝を使わず、形が似た鋳物製のものがおもちゃ屋で売られるようになりました。

『声に出して読みたい日本語』 齋藤 孝・著



「あたりき車力よ」「朝焼小焼だ 大漁だ」「春すぎて夏きにけらし白妙の」この日本語知ってますか。生涯の宝物になる日本語。鍛え抜かれ、滋養にみちた

言葉を暗誦・朗誦すると心と体が丈夫になる。声に出して読み上げてみる意義は極めて大きい。

『ハリー・ポッターと秘密の部屋』 JKローリング・著



第1巻から自然に流れ出るようにこの第2巻が展開する。12歳になったハリーの成長、親友ロン、賢人ダンブルドアその他どれを取ってみても完成度が高く上質のファンタジーを味わわせてくれる。やはり1巻から読み進んできてこの物語に入り込める。



又 おばあちゃんのくしゃくしゃの笑顔には 明治・大正・昭和、を歩いた 苦難の道程が 隠されている、 そいつが時々僕を泣かせるんだ。 早晚消えてゆくお婆ちゃんの風景 歴史を、…僕達只涙で送るだけ。

新しい風・生涯学習

私の提言



「マナビイ」ちゃん

趣味の切り絵



久須美 次郎 (馬場丁)

随分昔の事です。長岡の某書店で「きりえの世界」滝平二郎作品集が目に入りました。切り絵って何だろうと思っ手に取って開きました。今迄見たことない素材で力強く、目の覚めるような鋭さ。これが「きりえ」かと興奮しました。早速求めて帰りました。その後毎日のように、宝物でも見るように楽しんでいました。私は不器用で、紙をカッターで切るなんてとても無理、鑑賞するだけで十分と決め込んでいました。

春休みにふと切り絵を試してみようと思い、横浜の風景をマジックペンでかき、黒い画用紙に載せて、グレイと描くような気持ちで切ってみました。白画用紙に貼りつけて見ましたら、以外性のある良い感じに出来上がっていました。これなら自分にも切り絵が作れると意を強くしました。

その後仕事で忙しいと理由をつけ、切り絵は長期休業となり、秋も終わりに近づき、市内教職員の美術展が迫って来ました。日没が早く、電灯の下だけの製作になりそうと困惑してしまいました。そうだ切り絵(白黒表現)なら出来ると考え、夏休みのスケッチをもとに作品を仕上げ、搬入期日に間に合わせたが、だんだん恥ずかしくなりました。飾り付けが終わって、全員で鑑賞していたら、友人が私の切り絵を見るなり、「これは抜群だ」と褒めてくれました。その一言が切り絵を続ける発端となったようです。

切り絵を初めて二十年になります。白黒のもの、色彩の入ったものと製作していますが、切り絵の原点は、やはり、白黒の作品だと考えます。白は、明るい色、軽い色を表し、黒は暗い色、重い色を表し、偉大な力を発揮します。切り絵での表現はむずかしく、昼夜頭から離れないこともしばしばです。年々感性が鈍り、作品に進歩が見えませんが、然し今後も趣味ですから楽しんで、切り絵や洋画を描き続けたいと、考えているこの頃です。

お婆ちゃん

黒川弥須栄

俳句

焚火跡残して渚ひろごりぬ 山野宵月
焚火跡のおの薪を探りあて 真島ヨシノ
秘め事も熱燭で知る八十路かな 田中美美女
熱燭に寂しさよぎるひとり酒 神田喜世
熱燭に未練を委ねさすらいぬ 黒川芳水

川柳

元旦に馬が合うよに二の字立つ 子 八

詩

お婆ちゃんの しわしわの手は お風呂をわかしたり
おにぎりを 作ってくれた手。 それに ヒュッと曲がった腰は 長い間 おもりをしたり
おんぶしてくれた僕等の宝物。 それから 眼鏡のばあちゃんが 又 素敵なんよ、
その奥にある、私達を 見守ってくれたやさしい……眸

よいたこの人 69

富士山の姿に魅せられて

山田和男さん(稲荷町)



数ある風景の中でシンボリックな存在「富士山」。その姿を一目見ようと、全国から大勢の人が訪れる。「富士山は、時期によって様々な姿を見せてくれるんです」と話す山田さんがその姿に魅せられて富士山の写真を撮りに通い始めたのは10年くらい前からという。以来、毎月1回欠かさず訪れている。「その時期によって、撮影の場所が決まっているんです。そして、そのポイントに行く仲間が集まってきました。全国各地からいろいろな分野の人がいて、話をしているうちに友達になり、仲間の輪が広がっていくから楽しいですね」と最初は知らない人ばかりだったが、今では、お互い連絡をとりあい撮影を兼ねて、忘年会なども行なっているという。

「新潟っていうのは雪国っていう印象が強いみたいで、最初の頃は、新潟から来た話をすると、『ああ、雪の多いところだね』って言われるんです。それから、『いや米とお酒がおいしいところですよ』って話をするんです。そんなところからも会話が弾みますね」と和気相合と仲間と撮影を楽しむ。そんな山田さんが一枚の素晴らしい写真を見せてくれた。「平成11年の2月にいつものとおりポイントに行き仲間と撮影をしていたんです。その日も大勢の人が撮影に来ていて、その大半が引き上げ7人の仲間と食事をしていて富士山の様相が変わってきたんです。みんながカメラに向かい撮り始めました」そこに写っていたものは『笠雲』といい、以前撮影されたのは今から



『笠雲』-精進湖にて(1999年2月)

50年前。それ以来、一度も見せたことがなかった姿をとらえたのは、山田さんのこの一枚だけだった。全国でも一枚しかない貴重な写真である。「他の雲と違い、富士山は自分で雲を作っているんです。雲は出来ては消え、また出来ては消える。同じポイントでシャッターチャンスが同じであっても、その一瞬のタイミングで撮れるときもあったり、撮れないときもあるし、富士山も姿を変えます。そこが難しいところでもあり魅かれる面白さでしょうか」

写真を撮っている人は長生きしている人が多いそうで、「山や海、いろいろな所へ撮影に行くことが健康につながっているのかな?ただ、気がかりなのは、あまりの魅力に『ふじのやまい』にかかっていることぐらい」と笑顔で話す。

文芸

短歌

筋ジストロフィーで若きに逝きし弟の 眞島敦子
私事を務むる二十九年経ちて 眞島敦子
暮れ早くなりたる夕日落ちんとし 大久保芳子
電柱のごとわが影長し
熱燭で久闊を叙す居酒屋に 痴野呆月
君が本音をしみじみと聴く
窓を射す清しき光り年明けて 山 村
量なり雲よ二〇〇二年

詩

石うすの思い出

風間美津枝

やっと日本の国に平和が訪れた年の暮れ 正月を迎える支度は母の手仕事で始まった 取っ手を付けた石うすをゴリゴリと手で回して 左手で小さな穴に炒り豆を落としてきな粉を作り ふやかした豆を石うすで挽いて豆腐を作ったり 寒い台所で 湯気と共に温かく私たちを包んでくれた母の笑顔が浮かんでくる。

戦いが終わった後の貧しい年の暮れ まだ新しいわらのくず布団は父が作ってくれ 転げ落ちそうなわらの中においの中で眠った 小学生だった私たちは幸福感に包まれて…… 小さな 小さな 幸せの暮れだった。

あまりにも遠く 遠くなった追憶は 雪の中に埋もれてゆく。

**「画房絵家」開房1周年記念
新春 十人十色展ご案内**

開房1周年を迎え、前年に開催いただいた
方々の十人展を開催しております。

写真、拓本、水彩画、書、版画、盆栽景、油絵等力作揃いの作
品展にお出かけの際、ぜひお立ち寄りください。

開催期間 1月31日(木)まで

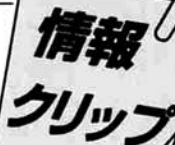
会場 下丁 画房絵家 ☎72-2620

たくさんの皆様のご来場をお待ちしております。

戸別受信機の電池交換について

各世帯に設置されている町防災無線の戸別受信機には、停電用
の電池が入っていますが、表面の赤い表示ランプが消えている場
合は電池が消耗しています。

放っておくと電池の液もれをして機械が壊れる原因になります
ので、早めに裏面のふたを開けて電池を取り替えてください。



**広域圏
ガイド**

☎ 会場 ☎ 連絡先



長岡市

- ◆雪しか祭り
2月16日(土)～17日(日)
雪しか(雪の巨大なピラミッド)と様々なイベント盛りだ
くさん。
☎ 千秋が原ふるさと森及び
ハイブ長岡周辺
☎ 32-4500
長岡まつり協議会

小千谷市

- ◆第35回バスケットボール日本リー
グ小千谷大会
アルビレックスVS東京海上
1月20日(日)
☎ 小千谷市総合体育館
☎ 83-0077
市社会体育課

栃尾市

- ◆とちお観光イベント
2月3日(日)
様々な伝統文化がある栃尾の
熱気あるイベント行事を紹
介。
☎ 長岡市市民センター
☎ 52-2151
市商工観光課
- ◆栃掘裸押し合い大祭
2月9日(土)
活気盛んな男達が毘沙門天像
の前で福札を奪い合う勇まし
い祭。
☎ 栃掘集守神社
☎ 52-3521
栃掘区事務所

中之島町

- ◆「オスマン・サンコン」講演会
&「ママドゥ」アフリカンコ
ンサート
2月9日(土)
☎ 中之島町町民文化センター
☎ 66-1310
中之島町町民文化センター

越路町

- ◆スノーフェスティバルin越路
2月9日(土)
雪像づくり、かんじき競争な
ど町民参加の冬のお祭りです。
☎ 成出農村運動公園
☎ 92-5902 町企画振興課

山古志村

- ◆SKI NOW 2002
2月16日(土)～17日(日)
古志高原スキー場でスキーを
楽しみながら、青年同士の交
流を深めます。スキー・ス
ノボ好きの男女大募集!
☎ 古志高原スキー場他
☎ 59-2339 村教育委員会

長岡地域広域行政組合

- ◆長岡圏域ITまつり
2月9日(土)～10日(日)
インターネットセミナーやホ
ムページコンテストなどいろ
いろな体験コーナーもありま
す。
☎ ハイブ長岡2階特別会議室他
☎ 37-6067
ITまつり実行委員会事務局

人口のうごき

男 3,741人 (-1人)
女 3,887人 (-8人)
計 7,628人 (-9人)
世帯数 2,106戸 (-1戸)

出生 3人 死亡 11人
転入 8人 転出 9人

(12月31日現在)

**くらしの
カレンダー**

全国学校給食週間

1月24日～30日



日 曜	お も な 行 事 な ど	日 曜	お も な 行 事 な ど
1/16 水	乳児相談 保健センター/午前9時15分より受付 プレママクラブ 保健センター/午前9時15分	2/1 金	生活週間病予防週間
17 木	びよびよサークル ふれあい交流センター 午前10時15分～11時30分 土用・防災とボランティアの日	2 土	
18 金	びよびよんクラブ開放日 幼稚園	3 日	節分・豆まき
19 土		4 月	リハビリ 志保の里荘/午前9時30分～午後3時 立春
20 日	大寒	5 火	心配ごと相談所(籠宅) 役場男子厚生室/午後1時30分
21 月	リハビリ 志保の里荘/午前9時30分～午後3時 教育委員会 町民体育館/午後3時30分	6 水	1才6カ月児健診 保健センター/午後1時15分より受付 〔対象: H12.6.1～H12.7.31生まれ〕 〔4カ月児: H13.10.1～H13.10.31生まれ〕
22 火	補聴器巡回相談所 役場1階相談室 (キコエ/午前10時30分～11時) 心配ごと相談所(三鶯) 役場男子厚生室/午後1時30分	7 木	びよびよサークル ふれあい交流センター 午前10時15分～11時30分 初午・北方領土の日
23 水	3才児健診 保健センター/午後1時15分より受付 〔対象: H10.7.1～H10.9.30生まれ〕 〔4カ月児: H13.9.1～H13.9.30生まれ〕	8 金	
24 木	全国学校給食週間	9 土	
25 金		10 日	
26 土	文化財防火デー	11 月	建国記念の日
27 日		12 火	補聴器巡回相談所 役場1階相談室 (キコエ/午前10時30分～11時) 行政相談 役場女子厚生室/午後1時30分 心配ごと相談所(駒形) 役場男子厚生室/午後1時30分 旧元日
28 月		13 水	ポリオ 保健センター/午後1時30分より受付 〔1回目: H13.5.1～H13.9.30生まれ〕 〔2回目: H13.1.1～H13.4.30生まれ〕
29 火	心配ごと相談所(山田) 役場男子厚生室/午後1時30分	14 木	
30 水	3才児歯科健診 保健センター/午後1時30分より受付 (対象: H10.10.1～H10.12.31生まれ)	15 金	
31 木			